

「新時代に対応した高等学校改革支援事業（普通科改革支援事業）」

普通科新学科通信

No.16

令和5年10月4日発行

発行 探究科設置準備委員会

ご報告が遅れましたがKQ I で実施した「校外巡検」について掲載いたします。

日 時 9月15日（金）13:00～15:00

巡検先 釧路工業技術センター・釧路コールマイン株式会社・NHK釧路放送局・
釧路地方裁判所・釧路市水産資料展示室・株式会社釧路製作所
株式会社ニッコー・株式会社釧路新聞社・株式会社釧路火力発電所・
ニトリ釧路店・釧路市立博物館・釧路海上保安部 以上12機関

当日は天候にも恵まれ、生徒は3校時終了後に各自で、巡検先へ移動しました。NHK釧路放送局ではお天気中継の体験、釧路地方裁判所では模擬裁判、釧路海上保安部では「巡視船えりも」の見学など、他の事業所でも日頃見ることができないものを見学し、体験させていただきました。事前学習で巡検先の概要を調べて質問事項をまとめて、巡検に臨みました。釧路のことを知る、職業を知るという良い学習ができたと思います。

生徒のレポートから「自分の今後に生かしたいこと」を一部抜粋して紹介します。

【釧路工業技術センター】

他の機関と連携を取ることの大切さや、技術による地域おこしの良さを感じました。お話を聞いて、未来でも機械にできない仕事はあってそれを人がやっていくというスタンスは変わっていかないと感じました。また、技術開発は一つの企業や組織がやるのではなく、様々な機関が連携し合って生まれているので協力することの大切さを感じました。

【釧路コールマイン株式会社】

釧路コールマインの経営理念である「地域とともに環境を考え、社会を創る」という考え方を他人事にせず、自らSDGs などについて積極的に考え、地域の環境への意識を高めることを大切にしたいと思った。

【株式会社釧路新聞社】

普段はあまり表に出ない仕事内容を学ばせていただき、本当にプロフェッショナルな仕事だと思った。社内見学でも、一つの単語の使用について、4・5人で話し合っていたり、「人の想いを人に伝える」「こまかいことを正確に」という見えない誠意が大切だと分かった。自分の生活でもどこか手を抜いてしまうところがあったり、「まあいいか」で済ませている部分があるから、細部までこだわったり、自分の意志に忠実に勉強や物事を進めていきたいと思った。

【釧路地方裁判所】

裁判官に必要なのは法律の知識くらいだと思っていたが、実際には絶対に私情を持ち込まずに、公平かつ平等でいえないといけないとわかった。このようにその仕事に対して思い描いている事と実際の事が違う場合はたくさんあるだろうし、裁判官の固い意志のように勉強では手に入れたり養っていくことができないことはあるので、今のうちからいろいろな経験をして多くの能力を養っていききたいと思った。

〈釧路地方裁判所〉



〈NHK釧路放送局〉



〈釧路市水産資料展示室〉



【NHK釧路放送局】

相手の立場になって考えることや相手にどのように伝えることでわかりやすく伝えられるかなどを考える事が大切だと思った。取材をする時には、その情報が真実か否かをしっかりと見極めることが大切なので、情報社会が進む私たちの生活の中でもたくさんの情報で溢れかえっているため、偏った情報だけに執着せずに、正しい情報かを見極めていくことが大切だと思った。

【釧路市水産資料展示室】

釧路の水産業についてよく知らなかったが、職員の方のお話を聞き、釧路の漁業の歴史を知ることができる展示を鑑賞して、釧路の水産業に対する理解を深めることができた。今後進路を考える際、自分にとってやりがいのある仕事を見つけられるように視野を広げていきたいと考えた。

【株式会社釧路製作所】

釧路製作所の大きな特徴として、働きやすい環境を整えたり、釧路で使用する製品を作ったり、釧路市の代わりに公園を管理したり、社員や地域を第一に考えている企業だなと感じた。そのような思いやりのある会社だからこそ釧路から信頼される会社なのだなと思った。単純に利益だけを考えるのではなく、地域貢献など社会にも役割を持てるような会社が、この先いざばん必要になってくると考えた。自分のことばかり考えるのではなく、相手のことを思いやり生活していきたいと思う。

【株式会社ニッコー】

ロボット産業の実態とこれからの未来に関して学ぶ事ができた。ロボットが人によって変わって仕事をしていき、これらを上手に使えば少子高齢化や過疎・過密、経済衰退などの日本の問題が改善・好転していくのではないかと考えられる。そのような社会の中で自分はどのようなことをしていきたいか、可能性を広げていきたいので学力や知識や経験が足りないせいで、夢を追えないことにはなりたくないの、これから勉学に励んで前へ進んでいこうと考えた。

【株式会社釧路火力発電所】

自分がやりたいプロジェクトやアイデアについて計画するとき、周りの人々や環境に不利益ではないか・メリットはあるかなど、軸となる部分だけでなく、より視野を広げて改善していくことが必要だと思った。KQで地域創生プランを考える際、目の前の問題解決のみにこだわらないように気をつけたい。

〈釧路火力発電所〉



〈釧路海上保安部 巡視船えりも〉



【釧路海上保安部】

人命救助の際に相手の命を守ることだけでなく救助する側である自分たちも負傷しないようにすることを心がけるとい、先のことを見据えた行動をそらなければならないという点においてこれからの生活に活かして行きたいと思った。

【ニトリ釧路店】

ものを売るという視点からでは自分や自分たちの考えが中心になってはいけないということを学びました。必ず買い手がいてその人達の声が第一優先であり、考慮しなければいけないということです。自分よがりにならずに必ず他者との関係をより良く築いていくことが大切だと思います。

【釧路市立博物館】

将来学芸員の仕事に就くことも考えていたが、今回実際に学芸員の方のお話を聞いて様々な工夫や想いを知り、ますます素晴らしい仕事だと感じた。ただ展示するだけでなく「お客さんに何回でも来たいと思ってほしい、楽しいと感じてほしい」という思いでたくさんの工夫をしているのを尊敬する。私もそのようにお客さんだけでなく相手のことを考える人になりたい。